



関甲新学生野球
オータムカップ



11月6日、関甲新学生野球・オータムカップが開幕し、常磐大学Aチームは、作新学院大学Bチームに、3-2で敗北した。

【11/6上武大学第2野球場】先攻は、作新学院大学B。後攻は、常磐大学A。

常磐大学Aの先発は、井川泰徳。1回裏、常磐大学Aの攻撃は、先頭バッターの高野裕也（3年）が初球からライト越えへのランニングホームランで先制した。0-1。しかし、2回表の作新学院大学Bの攻撃では、先頭打者に出塁され、2アウト1塁でライト前ヒットを打たれ悪送球なども重なり1点を失い、同点とされる。1-1。

2回裏、先頭打者の矢口晴聖（1年）がライト前ヒットを打ち出塁し、2アウト1,3塁となるが9番の園田旬（3年）がショートゴロに倒れ、得点に至らなかった。

3回表、作新学院大学Bの攻撃。1アウト2,3塁とされるとライト前ヒットを打たれ、逆転される。2-1。続く3回裏の常磐大学Aの攻撃は、ヒットとフォアボールなどで2アウト満塁となるがキャッチャーからの牽制でアウトになり、またも好機を逃す。

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
作新学院大学B	0	1	1	0	0	0	1	0	0	3
常磐大学A	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2

本塁打

常磐大学A 高野裕也（1号ソロ）、岡田明大（1号ソロ）

4回裏の攻撃。7番の岡田明大（2年）は、1アウトの初球から低めの球を力強く打ち、レフト越えへのホームランを打ち、同点とする。2-2。

7回表、作新学院大学Bの攻撃は、1アウト1,2塁の1ボール2ストライクからヒットを打たれ、逆転される。3-2。

8回裏、常磐大学Aの攻撃は、フォアボールとヒットなどで2アウト満塁チャンスをつくるが代打の住谷前仁（1年）は、惜しくもセンターライナーに倒れる。このまま3-2で試合が終了し、敗戦した。

バッテリーは、井川泰徳（2年）、坂本満広（1年）ー飯塚大翔（1年）。

（文・伊藤綾我）